

令和元年度 木更津市生涯学習推進協議会第1回会議 議事録

- 1 日 時 令和元年8月6日(火) 午後2時00分～3時15分
- 2 会 場 木更津市役所朝日庁舎 会議室F
- 3 出席者 委 員：佐久間研二会長、嶋田桂子委員、清水正夫委員、石渡泰彦委員、藤寄保委員、橋詰清委員、長谷川宏美委員、住江祐輔委員、平野正善委員、江口かほる委員、安藤順子委員、桂啓之委員(12名)
- 事務局：高澤茂夫教育長、岩埜伸二教育部長、秋元淳教育部次長、野口琢郎生涯学習課長、鈴木和代課長補佐、木村容子副主幹、秋川裕也事務員(7名)

4 協議事項

(1) 令和元年度生涯学習関係事業等について

- ① 生涯学習市民公開講座
- ② 生涯学習フェスティバル
- ③ 生涯学習バス「まなび」
- ④ きさらづ出前講座

(2) その他

5 配布資料

- (1) 会議次第(資料)
- (2) 木更津市第2次教育大綱
- (3) 第2期木更津市教育振興基本計画

6 会議の概要

(事務局)

ただ今より令和元年度生涯学習推進協議会第1回会議を開催いたします。
本日の会議は委員12名中、12名の出席でございます。
なお、本会議は、木更津市審議会等の会議の公開に関する条例施行により公開されております。本日の傍聴人はおりません。以上報告いたします。

(事務局)

それでは、はじめに佐久間会長よりご挨拶申し上げます。

(佐久間会長)

皆様こんにちは。本会議の会長を務めております、木更津高等専門学校校長の佐久間でございます。新たに就任された3名の委員の方々、どうぞよろしく願いいたします。
昨年4月に木更津に来まして、早いもので1年半になります。高専は、50年程前に高度経済成長を牽引する技術者の養成を目的に創設されたものですが、近年は、AIとかロボティクスといった最先端の技術に対応できる技術者養成ということも、期待されて

います。木更津高専では、特に情報セキュリティ人材の養成ということで、内閣官房或いは警察庁とも連携して、各種事業を行っております。これは来年の東京オリンピックに際して、サイバーテロといったような問題に対応する人材が不足しているということで、国を挙げて行っているものと聞いております。

また、高専に期待される役割といたしまして、地域産業の振興、或いは貢献といったこともございます。企業との共同研究やインターンシップ、それから優秀な技術者の企業への排出といったことにも力を入れております。地域連携、生涯学習といった観点でございますが、小中学校への出前講座、或いは公開講座、キッズサイエンスフェスティバルといった子どもたちを対象にした科学体験、これは10日の土曜日に開催する予定でございますが、定員の3倍の1,500名の子どもたちの応募があったということで、非常に木更津高専に対する期待といったものを感じております。

本日は今年度の生涯学習関係事業の重点施策、或いは関係事業についての協議ということで、皆様方からのご意見をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。続きまして、高澤教育長よりご挨拶申し上げます。

(高澤教育長)

皆さんこんにちは。高澤でございます。

本日は本当にお忙しい中、令和元年度の第1回の生涯学習推進協議会にご参加いただきまして大変ありがとうございます。また日頃より生涯学習の推進にお力添えをいただきまして、この場を借りて心から感謝とお礼を申し上げたいと思っております。

冒頭、委嘱状の交付をさせていただきました。大変恐縮ですが、今期につきましては、前任者の残任期間という形の中で、令和2年の3月31日までが任期となっておりますので、ぜひご理解をいただき、もう1年を切っておりますが、ぜひよろしくお願いいたします。

なお、ご紹介が大変遅くなってしまい申し訳なかったのですが、新聞等でご覧になった方もおいでになるかと思っておりますが、副会長の桂委員がこの春の叙勲を受けられております。記事によると長年に渡りましての技能検定員の功績が広く認められて、この春の叙勲で皇居において、天皇陛下に拝謁をして、瑞宝単光章という賞を受賞なさっています。これまでの功績に改めて敬意を表しますとともに、今後ますますご活躍をお祈りしたいと思います。おめでとうございます。

さて平成から令和と元号が変わって3ヶ月あまり経ちましたけども、木更津市でもこの年度から先4年ですが、第2期木更津市教育振興基本計画を策定いたしました。それから、市長と教育委員会が協議をした上で、木更津市第2次教育大綱というのを策定してこの4月から同時にスタートしています。教育委員会の施策がこれに基づいて進めておりますので、ぜひお時間があるときに一読いただければありがたいと考えています。

また生涯学習につきましてはご存知のように、社会教育、学校教育、家庭教育と、大変幅が広いわけでありますけども、市を挙げて取り組むことが必要だろうということで、今日は議題の中にも入っているかと思いますが、本年度新たに「きさらび出前講座」をスタートいたしました。今後幅広く実施をしていきたいと思っておりますので、委員の皆さんの忌憚のないご意見を頂戴できればありがたいというふうに考えています。

本日限られた時間ではありますが、慎重審議をいただいて、今後の生涯学習に十分教育委員会事務局としても活かしていきたいと思っておりますので、ぜひご指導いただけますようお願いをして、挨拶に変えたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

(事務局)

ありがとうございました。

生涯学習推進協議会設置要綱第6条により、会長に本会議の議長として今後の議事進行をお願いしたいと存じます。

佐久間会長よろしくお願ひいたします。

(佐久間会長)

それでは、これより進行を務めさせていただきます。

最初に令和元年度教育委員会の基本方針、次に生涯学習の基本目標・政策・重点施策、生涯学習関係事業について、それぞれ事務局よりご説明をお願いいたします。事前に資料等は送付されていると思いますが、事務局から説明を受けた後、質疑の時間を設けたいと思っております。それでは、説明をよろしくお願ひします。

事務局より説明

- ・教育委員会の基本方針・生涯学習の基本目標・政策・重点施策
- ・生涯学習関係事業（公開講座・バス・フェスティバル、出前講座）

(佐久間会長)

ありがとうございました。それでは委員の皆さんよりご質問やご意見がありましたらお願ひいたします。

(平野委員)

生涯学習とは関係がないかもしれませんが、昨今、ずいぶんと虐待で児童相談所や警察、市役所の連携がうまくいっていない。状況を共有できていなくて、非常に残念な事件事故等が報告されているのですが、そういった意味で、市役所等から児童相談所、それから警察というところでの、子どもに対する虐待とか、自傷について共有する場というのはあるのですか。そういった情報が我々のところには入ってきません。ニュース等では、断片的に出ているのですが、実際に自分の住んでいるところで、そういったものがどのように作られているのかとか、どのように、でき上がっているの

かっていうことが、見えていない。先日、警察に講演をしてもらいましたが、「どこでも連絡してくればやりますよ」と警察の方は言うのですが、お互いにどこまで情報が共有されている、もしくはフィードバックされているとか、そういったことはどうですか。

(野口課長)

私のわかる範囲ですが、子育て支援課に家庭相談の担当がおりまして、そちらの方で児童相談所や警察、市の担当する部署、担当課が集まって定期的に協議会を開催して連絡を取り合うということはやっております。

(平野委員)

木更津市としては子育て支援課がその窓口になると考えてよろしいですか。

(野口課長)

そうです。

(佐久間会長)

今非常にその問題が大きくなっていて、国の方からも、各学校ごとでもそういう対策のマニュアルを作って、状況に応じて児童相談所或いは警察とか、そのようなところでリスク管理会議を開いてきちっと対応するように言われています。各学校ではきちっとやっていると思いますが、学校に行く前の段階の子どもの場合は結構難しいかもしれません。

(平野委員)

家庭内にもものは、しつけとかの話で、どこまで本当にそうなのかわかりませんが。そういったことがうやむやになっていた。警察の方の話では、「空振りでも何でもいいから、子どもが泣き叫んで外を走り回っていたら、連絡していいですよ」と。

実際それがどこまで市役所や児童相談所に話がちゃんとうまく繋がっているのかということがあって気になっていました。

(鵜田委員)

芸術文化活動の推進のところで、小中学校の音楽鑑賞とありますが、例えば小中学校の音楽鑑賞で木更津市の市民会館はいつになったら使われるのでしょうか。今は、君津市の文化会館の利用がすごく多くなってきているのではないかと思います。

木更津市民会館は、早い時期に使えるようになるのでしょうか。それともあそこは潰してしまうのですか。いつになったら、子どもが昔やっていたような音楽会とかできるのでしょうか。大変難しい質問で申し訳ありませんがわかる範囲内で教えてください。

(岩埜部長)

現在ある市民会館の大ホールについては、市としては広域的な設置を目指すという方針でございます。中規模ホールについては木更津市独自で今後建設を決めて進めていくというような基本計画を作っていきます。現時点ではその辺の位置付けについて、検討に入っている状況です。大きなホールについては、広域的ということですが、市独自では、非常に難しいのではないかと。それに代わる中規模ホールについては、市独自でというような方向性で、現在進めているところでございます。

(橋詰委員)

訂正をお願いします。23 ページです。ここに木更津「老人」クラブ連合会とありますが、木更津「シニア」クラブ連合会に変わっていますので、訂正してください。木更津市の方にそういう情報が、通じていないような気がします。4月1日から、木更津シニアクラブになっているわけです。やはり大きな問題だと思います。たかが、老人クラブがシニアクラブになっただけですが、私たちが2年間かけてやっとシニアクラブになったわけです。だから私はそのシニアクラブって名前を大事にしたいです。

別の質問です。8 ページの、天然記念物の保護というのは、これは馬来田のツリフネソウのこと言っているのでしょうか。また、基本計画の9 ページに、江川総合運動場が書いてありますが、今日の新千葉新聞の中に、木更津市の早期整備が出ていました。木更津市の臨時議会があったときに、この江川総合運動場の早期整備をしましょうと書いてありますが、駐車場も含めてでしょうか。

(高澤教育長)

新千葉新聞の、江川総合運動場の整備というのは、陸上競技場が出来上がっていますが、運動場ではなく、この後に野球場とサッカー場もこれから作る予定がありますので、そのことを早期整備と、今日の新聞では指していると思います。

(橋詰委員)

駐車場は関係ないのですね。私は、江川運動場の駐車場が小さくて心配です。どのくらい稼働率がありますか。

(岩埜部長)

所管課が健康こども部ですので、稼働率は今わかりませんが、駐車場は確かに狭いです。今後、サッカー場と野球場が出来た段階で、検討していく話が出てくるかと思えます。

(事務局)

先ほどご質問いただいた天然記念物についてですが、四つほどあります。安西家のキササギ、大稲の松本家のグミ、真里谷の根本家の椎、矢那の高蔵寺の鎌足桜の祖株の四つが市指定の天然記念物でございます。

(橋詰委員)

インターネットで調べると出ますか。

(事務局)

出ます。

(清水委員)

6 ページをご覧ください。私は出身母体が公民館運営審議会です。それで、公民館の利用につきまして、昨年の4月から有料化になりまして、当時は公運審としては反対という意見を出しました。生涯学習ということで、特化しますとやはりいろいろ公民館を学習の場所として使うというのが結構多いわけです。確かに公的な子ども会とか自治会の会議とか、そういった研修会になりますと無料になります。それはいいですが、例えば現在使っているサークルです。そこで勉強している高齢者の方とか、結構たくさんいらっしゃいます。例えば一つの例を挙げますと、ホールは1時間で、400円から500円です。面積によって値段が違いますが、1回使うと大体3時間、1,200円です。4回やりますと4,800円になります。月に4,800円支払うということは、そのサークルには、かなりの出費になります。ルーティン的に毎週使っている高齢者も結構いらっしゃるの、そういったことを考えますと、公民館は社会教育の一番いい場所ということになっておりますが、かえって負担増になりまして逆行しているのではないかという気がしましたので一応意見として、述べさせていただきます。

(野口課長)

使用料に関しましては、今委員がおっしゃったとおり、利用される方々にとっては、無料であることが理想だと思います。我々も無料であるということが一番良いと思いますが、公民館の老朽化等もかなり進んでおりますし、少子高齢化で今後は人口も減少してくると、公民館にかけられる財源がもう限られてきます。補助金も、昔はいろいろと出ていたところはありますが、公民館に関しても補助金はなくなっております。そういったなかで、100%公費で賄ってきたところを、利用者の方々にも、何割か負担していただくということで、ご協力をいただきたいと思います。

(佐久間会長)

なかなか難しい問題だと思います。やはり利用者がぐっと減った感じがあるのでしょうか。

(清水委員)

回数を減らすとか、例えば月に4回やっていたのを3回に減らすとか、あと月謝をあげるとか、そういったことで対応しているサークルがあります。いろいろ理由あるのでしょうけど、やはりそういったこともあるということを経営の方に知っていただきたいということであえて申し上げました。

(桂委員)

図書館協議会の委員をやっています。他県では民間に委託してやっているところもあるのではないかと思います。そういった方策も市としてちょっと考えてもらうという方向もあるのではないかと。図書館でもそういうお話をさせていただいたことがあります。その辺は市のやり方でしょうから。検討する余地も無きにしもあらずではないかという意見です。

(橋詰委員)

10ページを見てください。生涯学習市民公開講座について、7月6日に出席させてもらいました。野呂先生の講義を受けました。2番目の7月13日の青木先生の講義を受けたかったのですが、第54回君津地方社会教育推進大会が被ってしまい行けませんでした。このように行事が被らないように出来ないでしょうか。

(事務局)

どちらにもご参加いただきありがとうございます。市民公開講座については、皆さんご存知の通り君津学園さんに委託させていただいておりますので、この日程を組むときに、君津学園さんの学校行事と生涯学習課の事業を調整しながら決めております。推進大会につきましては4市で行なっており、今年は富津市の担当ということもあり、会場確保の都合、それぞれの市の行事との調整でこの日程になりました。おっしゃっていただいていることは大変ごもっともだと思いますが、行事が多いので、なかなか調整が難しい現状です。大変申し訳ありません。

(佐久間会長)

せっかく良い内容の講座をされているので、例えば、6回以上出席すると修了証書とありますけど、これ以外に実際行われたものを動画でとっておいて、ホームページに載せておいて見たい人は見られるというようなことも出来たら良いですね。このご時世ですから、そういったこともあるのかなと思いました。

(鵜田委員)

私も、今回初めて生涯学習市民公開講座を聞かせていただきましたが、ご高齢の方が真剣に受講されていて驚きましたが、良いことだなあと、頭も柔らかくなるかなと思いました。勉強しようとしている人がこんなたくさんいらっしゃるだと感動しました。内容については少し難しかった面もありました。

(佐久間会長)

高専の若い女性の講師が1コマ担当しますので、ぜひ聞いていただければと思います。

それでは、予定された時間となりましたので、会議を終了したいと存じます。皆様方のご協力が無事会議を進行することができました。

事務局におかれましては、本日、審議されました意見などを参考に、木更津市の生涯学習体制充実のため一層の努力をお願いいたします。また委員各位におかれましても、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして、本日の会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

(事務局)

ありがとうございました。

それでは、長時間にわたり、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

今後とも本市の生涯学習活動推進のため、委員の皆様にはなお一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

それでは令和元年度木更津市生涯学習課推進協議会第1回会議を終了いたします。

どうもありがとうございました。